

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{4}{5} : \frac{11}{15} =$: → 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{2}{9} : \frac{4}{27} =$: → 分母の最小公倍数をかける
 $=$: ↓ 最大公約数でわる

③ $\frac{6}{25} : \frac{1}{10} =$: → 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{3}{7} : \frac{1}{3} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{1}{9} : \frac{1}{3} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{1}{6} : \frac{1}{8} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{2}{9} : \frac{11}{27} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{1}{18} : \frac{1}{4} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{5}{8} : \frac{15}{28} =$: → 分母の最小公倍数をかける
 $=$: ↓ 最大公約数でわる

⑩ $\frac{1}{16} : \frac{5}{8} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{5}{16} : \frac{1}{4} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{4}{25} : \frac{1}{10} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{4}{21} : \frac{3}{7} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{3} : \frac{1}{18} =$: → 分母の最小公倍数をかける

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{4}{5} : \frac{11}{15} =$ 12 : 11

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{2}{9} : \frac{4}{27} =$ 6 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 3 : 2

③ $\frac{6}{25} : \frac{1}{10} =$ 12 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{3}{7} : \frac{1}{3} =$ 9 : 7

→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{1}{9} : \frac{1}{3} =$ 1 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{1}{6} : \frac{1}{8} =$ 4 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{2}{9} : \frac{11}{27} =$ 6 : 11

→ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{1}{18} : \frac{1}{4} =$ 2 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{5}{8} : \frac{15}{28} =$ 35 : 30

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 7 : 6

⑩ $\frac{1}{16} : \frac{5}{8} =$ 1 : 10

→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{5}{16} : \frac{1}{4} =$ 5 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{4}{25} : \frac{1}{10} =$ 8 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{4}{21} : \frac{3}{7} =$ 4 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{3} : \frac{1}{18} =$ 6 : 1

→ 分母の最小公倍数をかける